

AQXT Filter シリーズ

アクストフィルターシリーズ

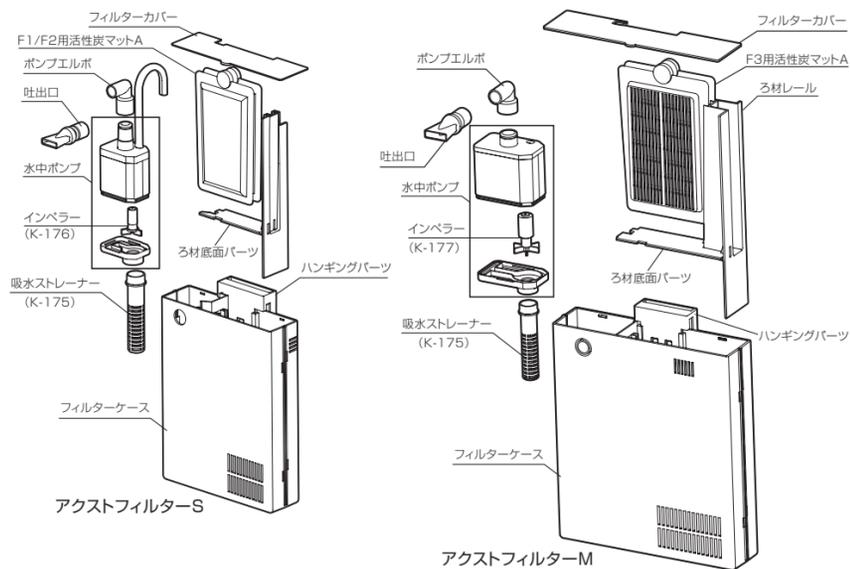


- 大切な飼育魚のためにも、必ず一日一度は、フィルターが正常に作動しているか確認を行ってください。
- 本製品をご使用される前に、必ず本書をお読みください。

取扱説明書

この取扱説明書は大切に保管しておいてください。

各部の名称



仕様と性能について

品名	アクストフィルター S	定格消費電力	3W
循環ポンプ	マグネット式	吐出量	約3.8 / 4.5 ℓ
電源	AC 100V 50 / 60Hz	[1分間あたり]	
品名	アクストフィルター M	定格消費電力	4 / 5W
循環ポンプ	マグネット式	吐出量	約5.5 / 6.5 ℓ
電源	AC 100V 50 / 60Hz	[1分間あたり]	

安全にお使いいただくために

必ずお読みください。

警告

- 本製品はプラスチック製です。落とすと割れる場合がありますので、取り扱いには注意してください。
- 電源は100V(一般家庭用電源)を守ってください。また、電源はタコ足配線にならないようにしてください。火災や感電事故の原因になります。
- 電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。火災や感電事故の原因になります。
- 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていなかったり、ほこりなどが積もっていないか定期的に点検してください。放置すると、感電や火災の原因になります。
- 電源プラグをコンセントに接続した状態では、絶対に水槽内に手を入れないでください。水槽に手を入れるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電事故の原因になることがあります。
- 万一機器から煙が出ていたり、異臭や異音がするなどの異常があるときは、ただちにコンセントから電源プラグを抜いて、ご使用を中止してください。その後、お買い求めになった販売店、または当社までご連絡ください。異常状態でのご使用は、火災や故障の原因になります。
- 水槽よりも低い位置の電源コンセントは使用しないでください。やむを得ず水槽より低い位置でご使用になる場合は、必ず水滴だまりを設けて、水滴がコンセントに流れ込まないようにしてください。感電や漏電事故の原因になります。
- 本製品は屋内で使用する観賞魚用です。それ以外の用途では使用しないでください。また、屋内であつても風呂場や洗面所など湿度の高い場所では使用しないでください。感電や故障の原因になることがあります。
- 本書で指示のない箇所の分解や、修理、改造は絶対にしないでください。けがや故障、火災の原因になることがあります。

こんなときは

■故障かなと思うまえに、以下のことを確認してみてください。また、故障と思われることでも、正常に機能している場合もあります。

症状	考えられる原因	対策・処置
吐出量がいつもと比較して少ない。出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ●吸水口やマットが目詰まりしている。 ●吸水口や吸水ストレーナー、水中ポンプに汚れが溜まっている。 ●インペラー部に異物が詰まっている。 ●モーターを1年以上使用している。 ●吐出口が正しくセットされていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○掃除、または交換してください。 ○掃除する。 ○交換してください。 ○正しくセットする。
水中ポンプが動かない。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントから抜けている。 ●インペラー部に異物が詰まっている。 ●水位が低すぎる。 ●吸水ストレーナーにゴミが付着している。 ●水中ポンプ内に空気がたまっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○電源プラグを差し込む。 ○異物を取り除く。 ○規定の水位を保つ。 ○掃除する。 ○一度電源プラグを抜き、差し直す。
モーターから異音が出る。	<ul style="list-style-type: none"> ●モーターを1年以上使用している。 ●インペラーが劣化している。 ●水位が低すぎる。 ●インペラー部に異物が詰まっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○交換してください。 ○交換してください。 ○規定の水位を保つ。 ○掃除する。

安全にお使いいただくために

必ずお読みください。

注意

- 電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に物をのせたりしないでください。また、電源コードは、出荷時の束ねた状態では使用しないでください。火災や漏電事故の原因になります。
- 観賞魚の飼育に適さない汚濁した異常水質の水や、観賞魚用薬品以外の薬品が入った水槽では使用しないでください。故障の原因になります。
- 引火性のもの(シンナー、ガソリン、ベンジンなど)の近くでは使用しないでください。爆発や火災の原因になります。
- お手入れの際には、シンナーや洗剤などの薬品を使用しないでください。万一それらが付着したときは、十分に拭き取ってからご使用ください。シンナーや洗剤などは本製品だけでなく、魚や水草にも有害です。
- 水槽に海水または人工海水を入れてご使用になる場合は、電源プラグに海水がかからないように注意し、万一塩分が付着しているときは、ただちにきれいに拭き取ってください。塩分が付着した状態で放置すると、火災や漏電事故の原因になります。
- 本製品は40℃以上のお湯の中では使用しないでください。また、ストーブなどの暖房器具の近くでも使用しないでください。機器が変形して、故障の原因になることがあります。
- 底砂にあまり細かい砂を使用しますと、吸水口から砂を吸い上げ、モーターインペラー部に砂が詰まる場合があります。あまり細かい砂の使用はさけてください。
- 大切な飼育魚をトラブルから守るためにも、ストレーナー部等、定期的に掃除してご使用ください。
- 初めてご使用になれる際に、まれに油が浮く場合がありますが、生体には無害ですので、そのままご使用ください。
- 本製品の水中ポンプは、必ず水中で動作させてください。水中ポンプよりも水位が上になるようにしてください。また、空運転をしないでください。故障の原因になります。
- 本製品のフィルター本体内部にヒーターなどの保温器具は絶対に入れないでください。火災の原因になります。

オゾン発生装置や殺菌灯などを使用されるとゴム・樹脂パーツを著しく劣化させ、故障の原因になります。

アクストフィルター S / M保証書

お買い上げ商品名に○をして下さい。
アクストフィルター S・M

SAMPLE

- お買い上げいただいた日から、淡水でのご使用の場合は1年間を保証期間、海水または人工海水でのご使用の場合は6ヶ月を保証期間とし、この期間内に正常な使用状態において故障、および損傷が発生した場合は、本保証書の記載内容にもとづいて無償修理いたします。なお、製品の割れおよび傷、消耗部品の摩耗は保証の対象外になります。
- 保証期間終了後、および保証期間内であっても、以下の場合は保証いたしません。
 1. 誤った組み立て、取り付けによる故障、および損傷。
 2. ご使用上の不注意、過失による故障、および損傷。
 3. 不当な修理や改造による故障、および損傷。
 4. 日常の点検、お手入れの不備による故障、および損傷。
 5. 砂や異物の吸い込みによる故障、および損傷。
 6. 家庭以外(船舶や車両などへの搭載)で使用されたことによる故障、および損傷。
 7. 屋外で使用したことによる故障、および損傷。
 8. 観賞魚用水槽以外で使用したことによる故障、および損傷。
 9. 異常水質による故障、および損傷。
 10. オゾン発生装置や殺菌灯などの使用によるゴム・樹脂パーツの劣化、および損傷。
 11. 観賞魚用薬品以外の薬品を入れたことによる故障、および損傷。
 12. 指定以外の電源(電圧、周波数)による故障、および損傷。
 13. 火災、地震、水害、公害、落雷など、その他天変地変による故障、および損傷。
 14. 魚類など生物の死亡、病気、および水草の枯れ。
 15. 本保証書の提示がない場合。
 16. 本保証書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入がない場合。
 17. 本保証書の字句を書き換えられた場合。
- 本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 保証修理をお受けになるときは、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。
- 保証修理をお受けになるときは、本保証書を提示してください。
- 保証期間終了後の修理につきましては、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in JAPAN.

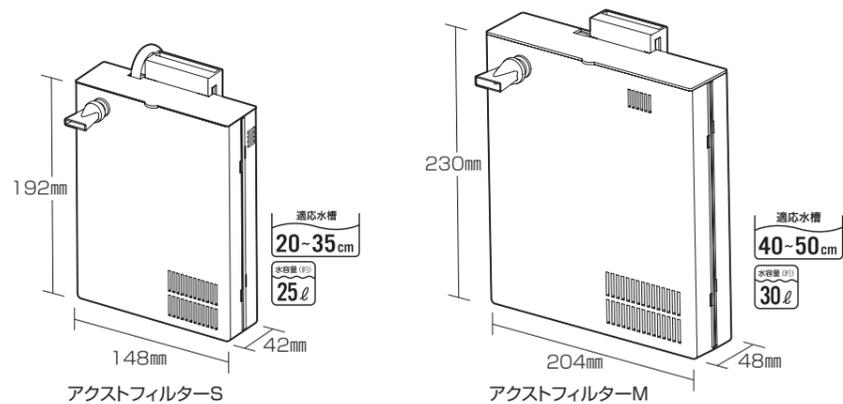
この保証書は、明示した期間、条件において無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

KOTOBUKI 生活ロマンを創造する
コトブキ工業株式会社
〒632-0065 奈良県天理市武蔵町511番1
http://www.kotobuki-kogei.co.jp/

お客様相談窓口 ☎0743-66-2777
受付時間:土日祝を除く、月～金曜日 AM9:00～12:00 PM1:00～4:00
本書の記載内容の一部または全部を、無断転載することはかたくお断りします。
All Right Reserved. Copyright © 2016 kotobuki kogei Co., Ltd 210716①
001033

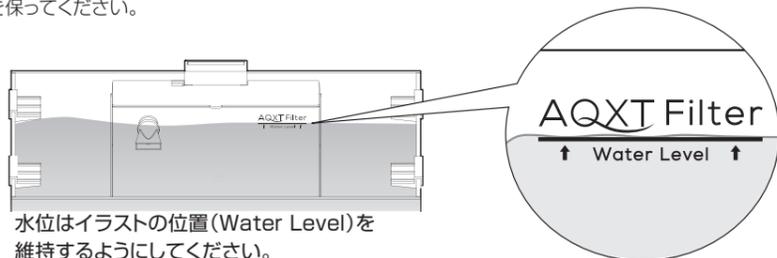
適応水槽の目安

アクストフィルターはフレームレス水槽専用です。水槽上部にフレーム枠の無い、ガラス厚4~5mmの水槽にご使用いただけます。また水槽内部の寸法がフィルター寸法より大きい水槽でご使用ください。



水位について

- フィルターに記載されているWater Level(適正水位線)を目安に水槽に水を入れてください。
- 水が少なすぎると水中ポンプが空回りし、多すぎると水槽外へ強い漏れする恐れがありますので、適正な水位を保ってください。

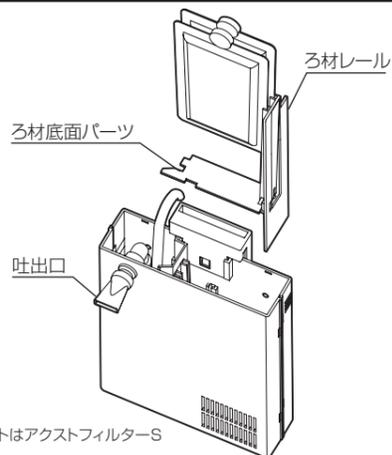


水位はイラストの位置(Water Level)を維持するようにしてください。

⚠ 吸水口やフィルターのろ過材が目詰まりしますと、フィルター内部の水位が徐々に下がり、水中ポンプが空回りしてしまいます。早めのろ過材の交換と、日々の水位のチェックを行ってください。

フィルターケースの掃除

- ①電源プラグをコンセントから引き抜き、フィルター本体を水槽から外します。
- ②フィルターカバー、活性炭マットを取り外し、ろ材レールをつまみ上げて、ろ材底面パーツと一緒に取り外します。
- ③吐出口、水中ポンプを取り外します。(下記参照)
- ④フィルターケース内外部の汚れを柔らかい布やスポンジ、ブラシなどで水洗いします。



※イラストはアクストフィルターS

水中ポンプ/吸水ストレーナー部の掃除

水中ポンプの取り外し

- ①水中ポンプの電源プラグをコンセント引き抜きます。
- ②吐出口先端部を矢印の方向に引き抜いて取り外します。
- ③その後、水中ポンプ全体を上方向に引き抜きます。



※イラストはアクストフィルターS

取付け方

ろ過材のセット

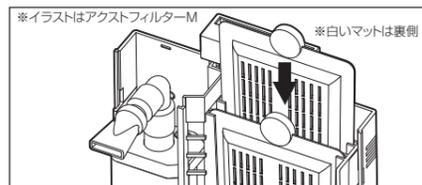
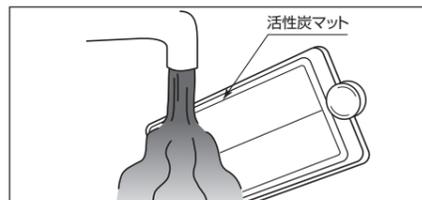
- ご使用前にフィルターケース等に割れなど破損箇所が無いことを必ず確認してください。

①付属の活性炭マットをフィルターから取り出し、水道水で軽くすすぎます。

※フィルターにセットし、ポンプを動かすと、多少黒い水が流れることがありますが、すぐに透明な水になります。

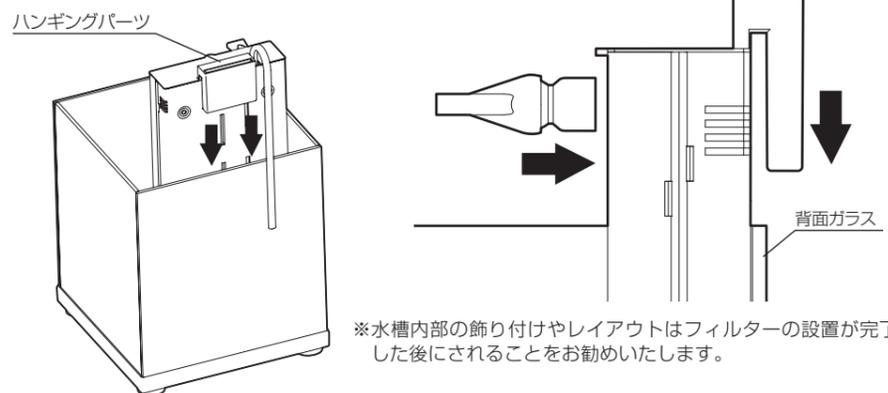
②活性炭マットを再度フィルターの溝に合わせ、底部までしっかりとセットします。

※アクストフィルター Mの場合白いマット面が後ろ側になるようにセットしてください。



セットフィルター本体セット

ハンギングパーツ部を水槽の背面ガラスに引っ掛けてフィルター本体をセットします。その際、フィルター本体は水槽の中に入る向きに設置します。



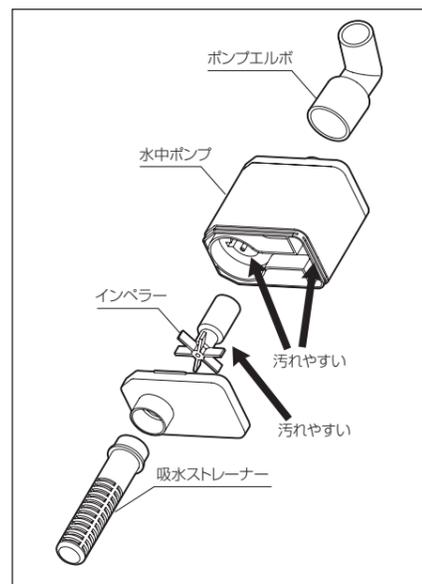
※水槽内部の飾り付けやレイアウトはフィルターの設置が完了した後にされることをお勧めいたします。

水中ポンプ/吸水ストレーナー部の掃除

水中ポンプのお手入れ

■水中ポンプは汚れた水をろ過槽へ運ぶために動いていますので、徐々に汚れが水中ポンプ内部に溜まり、回転が止まるといった事もあります。それを取り除く事でまた正常に回転が戻りますので、掃除は定期的に行ってください。

- ①水中ポンプを図のように分解します。
- ②本体や、取り外した部品をパイプブラシなどで、よく掃除します。(特に汚れやすい部分▲は良く洗いましょ)
- ③掃除が終わりましたら、逆の手順で組み立ててください。



吸水ストレーナーのお手入れ

吸水ストレーナーの清掃は定期的に行ってください。

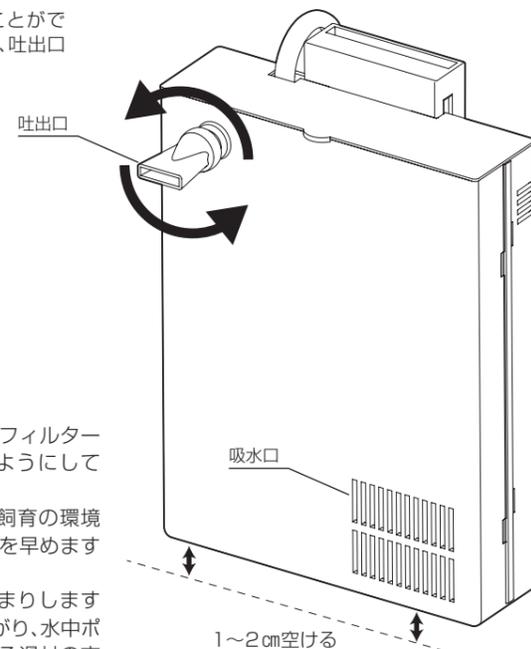


⚠ 吸水ストレーナーに付着したゴミや汚れ(腐敗した水草や魚の排出物、エサの残りなど色々な汚れが蓄積していきます。)は定期的に取り除いてください。吐出量の低下や水中ポンプの故障の原因となります。

取付け方

ポンプの稼働

水中ポンプの電源プラグをコンセントに差し込んでポンプを稼働させます。吐出口の先端部は角度を360°変えることができます。水の流れる方向を変えたい場合は、吐出口を動かしてください。



1~2cm空ける

※イラストはアクストフィルターS

その他の注意事項

- 水槽に底砂を敷く際は、底砂の厚みをフィルター下部から1~2cm空けるように敷くようにしてください。
- 非常に細やかな底砂の使用や海水魚飼育の環境では、水中ポンプのインペラーの消耗を早めまでするのでご注意ください。
- 吸水口やフィルターのろ過材が目詰まりしますと、フィルター内部の水位が徐々に下がり、水中ポンプが空回りしてしまいます。早めのろ過材の交換と、日々の水位のチェックを行ってください。
- 吸水口のスリットに入ってしまうような稚魚の飼育には使用しないでください。(隔離ネット等で稚魚が成長後水槽に放ってください。)

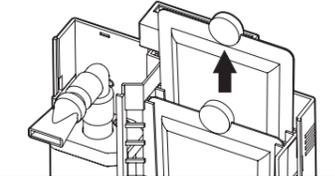
ろ材の交換

活性炭マット

■活性炭マットは、長期間使用しますと活性炭効果が弱くなります。2~3週間に一度は、交換するようにしてください。

■交換用ろ材は下記の品名の商品をお選びください。
・アクストフィルターSにはF1/F2用活性炭マットA
・アクストフィルターMにはF3用活性炭マットA

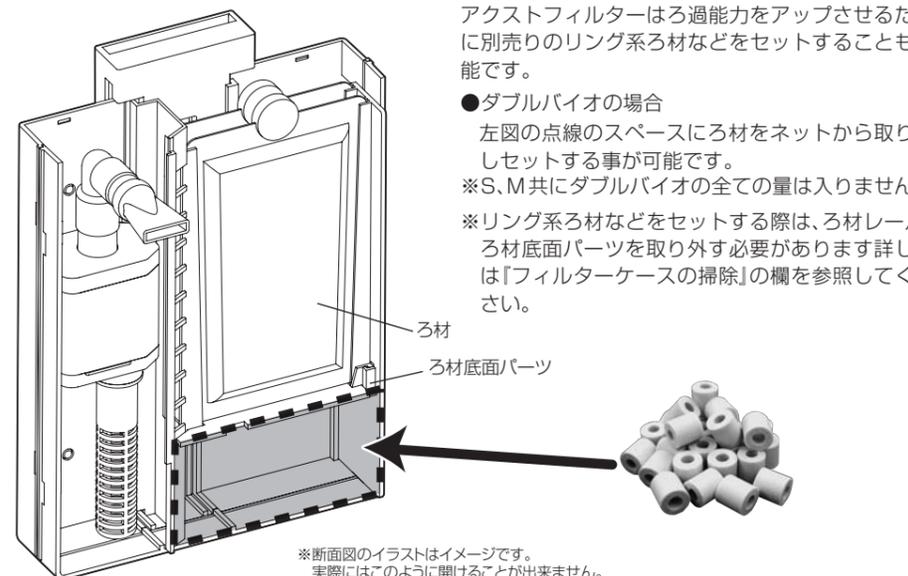
※イラストはアクストフィルターS



オプション

アクストフィルターはろ過能力をアップさせるために別売りのリング系ろ材などをセットすることも可能です。

- ダブルバイオの場合
左図の点線のスペースにろ材をネットから取り出しセットする事が可能です。
※S、M共にダブルバイオの全ての量は入りません。
※リング系ろ材などをセットする際は、ろ材レール、ろ材底面パーツを取り外す必要があります詳しくは「フィルターケースの掃除」の欄を参照してください。



※断面図のイラストはイメージです。実際にはこのように開けることが出来ません。